

[illegible]

⑧「実データ・実課題(学術データ等を含む)を用いた演習など、社会での実例を題材として、「データを読む、説明する、扱う」といった数理・データサイエンス・AIの基本的な活用法に関するもの」の内容を含む授業科目

授業科目	単位数	必須	2-1	2-2	2-3	授業科目	単位数	必須	2-1	2-2	2-3
コンピュータ基礎演習Ⅱ	2	○	○	○	○						

⑨ 選択「4. オプション」の内容を含む授業科目

授業科目	選択項目	授業科目	選択項目

⑩ プログラムを構成する授業の内容

授業に含まれている内容・要素		講義内容
(1)現在進行中の社会変化(第4次産業革命、Society 5.0、データ駆動型社会等)に深く寄与しているものであり、それが自らの生活と密接に結びついている	1-1	ビッグデータ、IoT、AI、ロボット、第4次産業革命、Society 5.0、データ駆動型社会、複数技術を組み合わせたAIサービス、人間の知的活動とAIの関係性、データを起点としたものの見方について学ぶ 「コンピュータ基礎演習Ⅱ」(スポーツ科学部 第2回) <del>(栄養学部 第1回)</del> <ul style="list-style-type: none"><li>● データサイエンスやAIとはどういう分野なのか、なぜ社会の関心を集めているのか</li><li>● 社会におけるデータ・AIの利活用例を幅広く学ぶことで、社会で起きている変化を知り、データサイエンスやAIを学ぶことの意義を理解することを目標とする</li><li>● 特にAIを活用した新しいビジネスやサービスは、複数の技術が組み合わさって実現していることに注目する</li></ul>
	1-6	AI等を活用した新しいビジネスモデル(シェアリングエコノミー、商品のレコメンデーションなど)、AI最新技術の活用例(深層生成モデル、敵対的生成ネットワーク、強化学習、転移学習など)について学ぶ 「コンピュータ基礎演習Ⅱ」(スポーツ科学部 第7回) <del>(栄養学部 第1回・第12回)</del> <ul style="list-style-type: none"><li>● データサイエンスの最先端ではどのような研究開発が行われているのか、いくつか先端的な技術を紹介する</li><li>● データ・AI利活用における新技術と最新動向を知ること目標とする</li></ul>
(2)「社会で活用されているデータ」や「データの活用領域」は非常に広範囲であって、日常生活や社会の課題を解決する有用なツールになり得るもの	1-2	構造化データ、非構造化データ(文章、画像/動画、音声/音楽など)、データのオープン化(オープンデータ)について学ぶ 「コンピュータ基礎演習Ⅱ」(スポーツ科学部 第3回) <del>(栄養学部 第3回・第8回)</del> <ul style="list-style-type: none"><li>● どういうデータがデータサイエンスでは用いられるのか</li><li>● 代表的なデータをいくつか見ていくことで、どういうデータが集められ、どう活用されているかを知ることを目標とする</li></ul>
	1-3	データ・AI活用領域の広がり(生産、消費、文化活動など)、研究開発、調達、製造、物流、販売、マーケティング、サービスなどについて学ぶ 「コンピュータ基礎演習Ⅱ」(スポーツ科学部 第4回) <del>(栄養学部 第2回・第9、10回)</del> <ul style="list-style-type: none"><li>● データサイエンスやAIはどのように活用されているのか</li><li>● いくつかの例を見ることで、さまざまな領域でデータ・AIが活用されていることを知ることを目標とする</li></ul>
(3)様々なデータ利活用の現場におけるデータ活用事例が示され、様々な適用領域(流通、製造、金融、サービス、インフラ、公共、ヘルスケア等)の知見と組み合わせることで価値を創出するもの	1-4	非構造化データ処理、言語処理、画像/動画処理、音声/音楽処理などについて学ぶ 「コンピュータ基礎演習Ⅱ」(スポーツ科学部 第5回) <del>(栄養学部 第4回)</del> <ul style="list-style-type: none"><li>● データサイエンスやAI利活用の現場ではどういう技術が用いられるのか</li><li>● 基本的なものを見ていくことで、データ・AIを活用するために使われている技術の概要を知ることを目標とする</li></ul>
	1-5	データサイエンスのサイクル(課題抽出と定式化、データの取得・管理・加工、探索的データ解析、データ解析と推論、結果の共有・伝達、課題解決に向けた提案)、流通、製造、金融、サービス、インフラ、公共、ヘルスケア等におけるデータ・AI活用事例について学ぶ 「コンピュータ基礎演習Ⅱ」(スポーツ科学部 第6回) <del>(栄養学部 第10回)</del> <ul style="list-style-type: none"><li>● データサイエンティストの仕事の流れとは具体的にどのようなものなのか</li><li>● データ・AIを活用することによって、どのような価値が生まれているかを知ることを目標とする</li></ul>

(4)活用に当たっての様々な留意事項(ELSI、個人情報、データ倫理、AI社会原則等)を考慮し、情報セキュリティや情報漏洩等、データを守る上での留意事項への理解をする	3-1	ELSI(Ethical, Legal and Social Issues)、個人情報保護、EU一般データ保護規則(GDPR)、忘れられる権利、オプトアウト、データ倫理:データのねつ造、改ざん、盗用、プライバシー保護、AI社会原則(公平性、説明責任、透明性、人間中心の判断)、データバイアス、アルゴリズムバイアス、AIサービスの責任論、データ・AI活用における負の事例について学ぶ 「コンピュータ基礎演習Ⅱ」(スポーツ科学部 第11回) <del>(栄養学部 第1回)</del> <ul style="list-style-type: none"><li>● データやAIは、強力な道具であるだけに、使い方を誤ると人間や社会に大きなダメージを与えるおそれがある</li><li>● データやAIを使うにあたり最低限気をつけるべきことについて学ぶ</li></ul>
	3-2	情報セキュリティ:機密性、完全性、可用性、匿名加工情報、暗号化、パスワード、悪意ある情報搾取、情報漏洩等によるセキュリティ事故の事例について学ぶ 「コンピュータ基礎演習Ⅱ」(スポーツ科学部 第12回) <del>(栄養学部 第9回)</del> <ul style="list-style-type: none"><li>● 3-1の具体例として、データやAIにまつわる基本的な倫理、合意事項について学ぶ</li><li>● そして、データを守ること、およびそれが破られて起こった事例について学ぶ</li></ul>
(5)実データ・実課題(学術データ等を含む)を用いた演習など、社会での実例を題材として、「データを読む、説明する、扱う」といった数理・データサイエンス・AIの基本的な活用法に関するもの	2-1	データの種類(量的変数、質的変数)、データの分布(ヒストグラム)と代表値(平均値、中央値、最頻値)、代表値の性質の違い(実社会では平均値＝最頻値でないことが多い)、データのばらつき(分散、標準偏差、偏差値)、母集団と標本抽出(国勢調査、アンケート調査、全数調査、単純無作為抽出、層別抽出、多段抽出)、統計情報の正しい理解(誇張表現に惑わされない)について学ぶ 「コンピュータ基礎演習Ⅱ」(スポーツ科学部 第8回) <del>(栄養学部 第6,7回・第10,11回)</del> <ul style="list-style-type: none"><li>● データを要約したり可視化したりする様々な手法について学ぶことで、事象の背景や意味合いを理解することを目標とする</li><li>● これらの情報を読む上で注意すべきいくつかの点についても学ぶ</li><li>● データを正しく読む上では、データがどのような背景から得られたものなのかを正しく理解することも重要であることを知る</li></ul>
	2-2	データ表現(棒グラフ、折線グラフ、散布図、ヒートマップ)、データの図表表現(チャート化)、データの比較(条件をそろえた比較、処理の前後での比較、A/Bテスト)、不適切なグラフ表現(チャートジャンク、不必要な視覚的要素)、優れた可視化事例の紹介(可視化することによって新たな気づきがあった事例など)について学ぶ 「コンピュータ基礎演習Ⅱ」(スポーツ科学部・ <del>栄養学部</del> 第9回) <ul style="list-style-type: none"><li>● データについて相手に説明するために必要な方法として、グラフによる可視化とデータの比較方法等について学ぶ</li><li>● グラフにはさまざまな種類があり、それぞれの特徴やどのような時に使用するかについて学び、適切な可視化方法を選択して他者に説明できることを目標とする</li><li>● データの比較方法として、条件をそろえた比較、処理の前後での比較、A/Bテストの3つについて学ぶ</li></ul>
	2-3	データの集計(和、平均)、データの並び替え、ランキング、データ解析ツール(スプレッドシート)、表形式のデータ(csv)について学ぶ 「コンピュータ基礎演習Ⅱ」(スポーツ科学部 第10回) <del>(栄養学部 第12,13回)</del> <ul style="list-style-type: none"><li>● データを解析するためのツールの一つであるスプレッドシートを紹介し、和や平均の計算などの基本的な使い方を学ぶ</li><li>● データを扱うファイル形式としてよく用いられるcsvファイルについて紹介し、スプレッドシートを用いて小規模データ(数百件～数千件レベル)を集計・加工できることを目標とする</li></ul>

⑪ プログラムの学修成果(学生等が身に付けられる能力等)

社会におけるデータ活用の基本的な知識を習得し、データを扱い情報を抽出する基本的な方法を理解できる。具体的な修得事項は下記の3点である。 1. 社会におけるデータやAI利活用およびその留意事項等についての理解、2. データを扱うために必要となる基本的な技術の理解、3. 基本的なデータの記述とデータからの情報抽出をする能力
---

[illegible]

⑧「実データ・実課題(学術データ等を含む)を用いた演習など、社会での実例を題材として、「データを読む、説明する、扱う」といった数理・データサイエンス・AIの基本的な活用法に関するもの」の内容を含む授業科目

授業科目	単位数	必須	2-1	2-2	2-3	授業科目	単位数	必須	2-1	2-2	2-3
<del>コンピュータ基礎演習Ⅱ</del> 情報処理演習Ⅱ	2	○	○	○	○						

⑨ 選択「4. オプション」の内容を含む授業科目

授業科目	選択項目	授業科目	選択項目

⑩ プログラムを構成する授業の内容

授業に含まれている内容・要素		講義内容
(1)現在進行中の社会変化(第4次産業革命、Society 5.0、データ駆動型社会等)に深く寄与しているものであり、それが自らの生活と密接に結びついている	1-1	ビッグデータ、IoT、AI、ロボット、第4次産業革命、Society 5.0、データ駆動型社会、複数技術を組み合わせたAIサービス、人間の知的活動とAIの関係性、データを起点としたものの見方について学ぶ 「 <del>コンピュータ基礎演習Ⅱ</del> 情報処理演習Ⅱ」( <del>スポーツ科学部 第2回</del> )(栄養学部 第1回) ● データサイエンスやAIとはどういう分野なのか、なぜ社会の関心を集めているのか ● 社会におけるデータ・AIの利活用例を幅広く学ぶことで、社会で起きている変化を知り、データサイエンスやAIを学ぶことの意義を理解することを目標とする ● 特にAIを活用した新しいビジネスやサービスは、複数の技術が組み合わさって実現していることに注目する
	1-6	AI等を活用した新しいビジネスモデル(シェアリングエコノミー、商品のレコメンデーションなど)、AI最新技術の活用例(深層生成モデル、敵対的生成ネットワーク、強化学習、転移学習など)について学ぶ 「 <del>コンピュータ基礎演習Ⅱ</del> 情報処理演習Ⅱ」( <del>スポーツ科学部 第7回</del> )(栄養学部 <del>第1回・第12回</del> 第4回) ● データサイエンスの最先端ではどのような研究開発が行われているのか、いくつか先端的な技術を紹介する ● データ・AI利活用における新技術と最新動向を知ることを目標とする
(2)「社会で活用されているデータ」や「データの活用領域」は非常に広範囲であって、日常生活や社会の課題を解決する有用なツールになり得るもの	1-2	構造化データ、非構造化データ(文章、画像/動画、音声/音楽など)、データのオープン化(オープンデータ)について学ぶ 「 <del>コンピュータ基礎演習Ⅱ</del> 情報処理演習Ⅱ」( <del>スポーツ科学部 第3回</del> )(栄養学部 <del>第3回・第8回</del> 第1回) ● どういうデータがデータサイエンスでは用いられるのか ● 代表的なデータをいくつか見ていくことで、どういうデータが集められ、どう活用されているかを知ることを目標とする
	1-3	データ・AI活用領域の広がり(生産、消費、文化活動など)、研究開発、調達、製造、物流、販売、マーケティング、サービスなどについて学ぶ 「 <del>コンピュータ基礎演習Ⅱ</del> 情報処理演習Ⅱ」( <del>スポーツ科学部 第4回</del> )(栄養学部 <del>第2回・第9,10回</del> 第4回) ● データサイエンスやAIはどのように活用されているのか ● いくつかの例を見ることで、さまざまな領域でデータ・AIが活用されていることを知ることを目標とする
(3)様々なデータ利活用の現場におけるデータ利活用事例が示され、様々な適用領域(流通、製造、金融、サービス、インフラ、公共、ヘルスケア等)の知見と組み合わせることで価値を創出するもの	1-4	非構造化データ処理:言語処理、画像/動画処理、音声/音楽処理などについて学ぶ 「 <del>コンピュータ基礎演習Ⅱ</del> 情報処理演習Ⅱ」( <del>スポーツ科学部 第5回</del> )(栄養学部 第4回) ● データサイエンスやAI利活用の現場ではどういう技術が用いられるのか ● 基本的なものを見ていくことで、データ・AIを活用するために使われている技術の概要を知ることを目標とする
	1-5	データサイエンスのサイクル(課題抽出と定式化、データの取得・管理・加工、探索的データ解析、データ解析と推論、結果の共有・伝達、課題解決に向けた提案)、流通、製造、金融、サービス、インフラ、公共、ヘルスケア等におけるデータ・AI利活用事例について学ぶ 「 <del>コンピュータ基礎演習Ⅱ</del> 情報処理演習Ⅱ」( <del>スポーツ科学部 第6回</del> )(栄養学部 <del>第10回</del> 第4回) ● データサイエンティストの仕事の流れとは具体的にどのようなものなのか ● データ・AIを活用することによって、どのような価値が生まれているかを知ることを目標とする

数理・データサイエンス・AI教育プログラム認定制度【リテラシーレベル】

(4)活用に応じた様々な留意事項 (ELSI、個人情報、データ倫理、AI社会原則等)を考慮し、情報セキュリティや情報漏洩等、データを守る上での留意事項への理解をする	3-1	ELSI(Ethical, Legal and Social Issues)、個人情報保護、EU一般データ保護規則(GDPR)、忘れられる権利、オプトアウト、データ倫理:データのねつ造、改ざん、盗用、プライバシー保護、AI社会原則(公平性、説明責任、透明性、人間中心の判断)、データバイアス、アルゴリズムバイアス、AIサービスの責任論、データ・AI活用における負の事例について学ぶ 「 <del>コンピュータ基礎演習Ⅱ</del> 情報処理演習Ⅱ」( <del>スポーツ科学部 第11回</del> ) (栄養学部 第4回 第10回) ● データやAIは、強力な道具であるだけに、使い方を誤ると人間や社会に大きなダメージを与えるおそれがある ● データやAIを使うにあたり最低限気をつけるべきことについて学ぶ
	3-2	情報セキュリティ:機密性、完全性、可用性、匿名加工情報、暗号化、パスワード、悪意ある情報搾取、情報漏洩等によるセキュリティ事故の事例について学ぶ 「 <del>コンピュータ基礎演習Ⅱ</del> 情報処理演習Ⅱ」( <del>スポーツ科学部 第12回</del> ) (栄養学部 第9回 第10回) ● 3-1の具体例として、データやAIにまつわる基本的な倫理、合意事項について学ぶ ● そして、データを守ること、およびそれが破られて起こった事例について学ぶ
(5)実データ・実課題(学術データ等を含む)を用いた演習など、社会での実例を題材として、「データを読む、説明する、扱う」といった数理・データサイエンス・AIの基本的な活用法に関するもの	2-1	データの種類(量的変数、質的変数)、データの分布(ヒストグラム)と代表値(平均値、中央値、最頻値)、代表値の性質の違い(実社会では平均値＝最頻値でないことが多い)、データのばらつき(分散、標準偏差、偏差値)、母集団と標本抽出(国勢調査、アンケート調査、全数調査、単純無作為抽出、層別抽出、多段抽出)、統計情報の正しい理解(誇張表現に惑わされない)について学ぶ 「 <del>コンピュータ基礎演習Ⅱ</del> 情報処理演習Ⅱ」( <del>スポーツ科学部 第8回</del> ) (栄養学部 第6,7回・第10,11回 第7回) ● データを要約したり可視化したりする様々な手法について学ぶことで、事象の背景や意味合いを理解することを目標とする ● これらの情報を読む上で注意すべきいくつかの点についても学ぶ ● データを正しく読む上では、データがどのような背景から得られたものなのかを正しく理解することも重要であることを知る
	2-2	データ表現(棒グラフ、折線グラフ、散布図、ヒートマップ)、データの図表表現(チャート化)、データの比較(条件をそろえた比較、処理の前後での比較、A/Bテスト)、不適切なグラフ表現(チャートジャンク、不必要な視覚的要素)、優れた可視化事例の紹介(可視化することによって新たな気づきがあった事例など)について学ぶ 「 <del>コンピュータ基礎演習Ⅱ</del> 情報処理演習Ⅱ」( <del>スポーツ科学部</del> ・栄養学部 第9回) ● データについて相手に説明するために必要な方法として、グラフによる可視化とデータの比較方法等について学ぶ ● グラフにはさまざまな種類があり、それぞれの特徴やどのような時に使用するかについて学び、適切な可視化方法を選択して他者に説明できることを目標とする ● データの比較方法として、条件をそろえた比較、処理の前後での比較、A/Bテストの3つについて学ぶ
	2-3	データの集計(和、平均)、データの並び替え、ランキング、データ解析ツール(スプレッドシート)、表形式のデータ(csv)について学ぶ 「 <del>コンピュータ基礎演習Ⅱ</del> 情報処理演習Ⅱ」( <del>スポーツ科学部 第10回</del> ) (栄養学部 第12,13回・第7回) ● データを解析するためのツールの一つであるスプレッドシートを紹介し、和や平均の計算などの基本的な使い方を学ぶ ● データを扱うファイル形式としてよく用いられるcsvファイルについて紹介し、スプレッドシートを用いて小規模データ(数百件～数千件レベル)を集計・加工できることを目標とする

⑪ プログラムの学修成果(学生等が身に付けられる能力等)

<p>社会におけるデータ活用の基本的な知識を習得し、データを扱い情報を抽出する基本的な方法を理解できる。具体的な修得事項は下記の3点である。</p> <p>1. 社会におけるデータやAI利活用およびその留意事項等についての理解、2. データを扱うために必要となる基本的な技術の理解、3. 基本的なデータの記述とデータからの情報抽出をする能力</p>
--

シラバス参照

講義名	情報処理演習Ⅱ
科目ナンバリング	NIKC402
講義開講時期	後期
基準単位数	2
科目分類	教養必修科目
対象学科	栄養学部栄養学科2025
対象年次	1年
必修／選択	必修
担当教員	平山 雄大
授業形態	演習

到達目標	管理栄養士に求められる情報処理が実施できる。 Wordを用いて、文書作成が出来る。 Excelを用いて、情報処理および栄養価計算が出来る。 PowerPointを用いて、栄養の指導に通じる媒体の作成が出来る。			
講義概要	本科目は、管理栄養士が実際の現場で求められる情報処理について、実習・演習を交えた学習を行う。 学生は、Microsoftが提供するオフィスソフトのWord・Excel・PowerPointにて情報処理を行い、「栄養の指導」に通じるパソコン技術や、授業ならびに就職先で基礎となる情報処理能力を修得する。			
授業計画	回	担当教員	内容	授業時間外の学習
第1回	平山	オリエンテーション/教科書P139実習17の作成/タイピング 「社会で起きている変化」、「社会で活用されているデータ」	コンピュータ基礎演習1で学んだことを復習(35分) タイピング(10分)	
第2回	平山	Wordを用いた文書作成(研修会のお知らせを作成)	コンピュータ基礎演習1で学んだことを復習(35分) タイピング(10分)	
第3回	平山	Wordを用いた掲示物の作成①(給食だよりの作成)	コンピュータ基礎演習1で学んだことを復習(35分) タイピング(10分)	
第4回	平山	Wordを用いた掲示物の作成②(給食だよりの作成) 「データ・AIの活用領域」、「データ・AI利活用のための技術」、「データAI利活用の現場」、「データ・AI利活用の最新動向」	コンピュータ基礎演習1で学んだことを復習(35分) タイピング(10分)	
第5回	平山	Wordを用いた掲示物の作成③(給食だよりの品評会)	コンピュータ基礎演習1で学んだことを復習(35分) タイピング(10分)	
第6回	平山	forms1を用いたアンケートの作成と集計	コンピュータ基礎演習1で学んだことを復習(35分)	

			タイピング (10分)
第7回	平山	Excelを用いたアンケート結果の処理①(関数を用いたデータ処理) 「データを扱う」、「データを読む」	コンピュータ 基礎演習1 で学んだこと を復習(35分) タイピング (10分)
第8回	平山	Excelを用いたアンケート結果の処理②(表・グラフを用いたデータの見せ方)	コンピュータ 基礎演習1 で学んだこと を復習(35分) タイピング (10分)
第9回	平山	Excelを用いたアンケート結果の統計処理①(t検定、 $\chi^2$ 二乗検定) 「データを説明する」	コンピュータ 基礎演習1 で学んだこと を復習(35分) タイピング (10分)
第10回	平山	Excelを用いたアンケート結果の統計処理②(考察) 「データ・AIを扱う上での留意事項」、「データを守る上での留意事項」	コンピュータ 基礎演習1 で学んだこと を復習(35分) タイピング (10分)
第11回	平山	PowerPointを用いたアンケート結果の報告①(スライドの作成)	コンピュータ 基礎演習1 で学んだこと を復習(35分) タイピング (10分)
第12回	平山	PowerPointを用いたアンケート結果の報告②(スライドの作成)	コンピュータ 基礎演習1 で学んだこと を復習(35分) タイピング (10分)
第13回	平山	PowerPointを用いたアンケート結果の報告③(スライドの作成)	コンピュータ 基礎演習1 で学んだこと を復習(35分) タイピング (10分)
第14回	平山	PowerPointを用いたアンケート結果の報告④(スライドの品評会)	コンピュータ 基礎演習1 で学んだこと を復習(35分) タイピング (10分)
第15回	平山	デジタルコンテンツを用いた栄養指導	コンピュータ 基礎演習1 で学んだこと を復習(35分) タイピング (10分)
定期試験	実施しない		
授業計画 補足	本科目は、PowerPointを用いて方法を説明した後、実習・演習を行う。 授業で用いた資料の配布や作成した課題の提出は、Moodle上で行う。		
科目の位置づけ	本科目は、「命の基本である食を通じた支援を人々に行う役割を担うことから、豊かな人間性と、その背景にある幅広く深い教養と知識を身に付けている。」を達成する科目である。また、情報処理演習1より発展した科目となる。		
アクティブラーニング の取り組み	Word・Excel・PowerPointを用いた、情報処理の実習・演習を行う。(全ての回)		
課題に対するフィードバック	作成した課題は、評価の後に返却し、コメントまたは口頭にて課題のアドバイスをを行う。		

教科書	なし
参考書	情報処理演習1で使用した「30時間でマスター Office2021 (Windows11対応) 編: 実教出版編集部」
成績評価の方法	課題作成(指定された様式に沿って作成しているか、期日までに提出したか等)100%
履修上の注意	学生は、基本的に個人のパソコンを持参して、授業を受けること。また、データを保存するUSBメモリなどを用意すること。 本講義は、OSをWindows11、ソフトをMicrosoftのoffice365を基本として使用する。
オフィスアワー	平山: 毎週火曜12:20～13:10(昼休み)。なお、研究室に在席中ならば、いつでも対応します。
実務経験	急性期病院での管理栄養士業務およびNST専従者経験あり。実務にて経験した報告書や発表資料の作成経験をもとに、授業を展開していく。
授業用URL	
授業用メールアドレス	<a href="mailto:hirayama@kanazawa-gu.ac.jp">hirayama@kanazawa-gu.ac.jp</a>

I. 教養科目・外国語科目

授業科目			単位数		配 当 年 次	週時数				科目 ナン バー	備 考	
			必修	選択		前期		後期				
						Q1	Q2	Q3	Q4			
教 養 科 目	初 年 次 教 育	学修基礎Ⅰ a	1		1	2				L1KC101	卒業に要する単位数 教養科目の必修科目から14単位、 選択科目から16単位以上、第一外 国語12単位、第二外国語科目から4 単位以上、専門教育科目から82単 位以上、合計128単位以上を修得し なければならない。なお、年間の 履修科目の登録の上限は原則48単 位以内とする。	
		学修基礎Ⅰ b	1		1		2			L1KC102		
		学修基礎Ⅱ a		1	1			2		L1KC103		
		学修基礎Ⅱ b		1	1				2	L1KC104		
		コンピュータ基礎演習Ⅰ	2		1	2			L1KC201			
		コンピュータ基礎演習Ⅱ	2		1			2	L1KC202			
	一 般 教 養	人文学入門Ⅰ		1	1	2				L1KC301		教職必修（中学 社会）  教職必修（中学 社会）   教職必修   教職必修（中学 社会） 教職必修（中学 社会）      教職必修
		人文学入門Ⅱ		1	1		2			L1KC302		
		哲学Ⅰ		2	1	2				L1KC303		
		哲学Ⅱ		2	1			2		L1KC304		
		法学Ⅰ		2	1	2				L1KC305		
		法学Ⅱ（日本国憲法）		2	1			2		L1KC306		
		経済学Ⅰ		2	1	2				L1KC307		
		経済学Ⅱ		2	1			2		L1KC308		
		社会学Ⅰ		2	1	2				L1KC309		
		社会学Ⅱ		2	1			2		L1KC310		
		民俗学Ⅰ		2	1	2				L1KC311		
		民俗学Ⅱ		2	1			2		L1KC312		
		自然科学概論Ⅰ		2	1	2				L1KC313		
		自然科学概論Ⅱ		2	1			2		L1KC314		
		健康科学		2	1			2		L1KC701		
		スポーツ科学		2	1	2				L1KC702		
		金沢まち学Ⅰ a		1	1	2				L1KC501		
		金沢まち学Ⅰ b		1	1		2			L1KC502		
		金沢まち学Ⅱ		2	1			2		L1KC503		
		コンピュータ活用演習Ⅰ		2	2	2				L1KB203		
		コンピュータ活用演習Ⅱ		2	2			2		L1KB204		
		キ ャ リ ア 教 育	FSP講座		2	1	2				L1KC401	
			キャリア基礎		2	1	2				L1KC402	
			キャリアデザインⅠ	2		1			2		L1KC403	
			キャリアデザインⅡ	2		2	2				L1KB404	
			キャリアデザインⅢ	2		2			2		L1KB405	
			キャリアプランニングⅠ	2		3	2				L1KB406	
キャリアプランニングⅡ			2	3			2		L1KB407			
就業体験（インターンシップ等）			1	1-4					L1KB408			
地域貢献Ⅰ（ボランティア等）			1	1-4					L1KC409			
地域貢献Ⅱ（ボランティア等）			1	1-4					L1KC410			
計		14	49									

授業科目			単位数		配当 年次	週時数				科目 ナンバー	備 考
			必修	選択		前期		後期			
						Q1	Q2	Q3	Q4		
外国語科目	第一外国語	基礎英語Ⅰ	2		1	2			L1WEC11	卒業に要する単位数 第一外国語12単位、第二外国語科目から4単位以上を修得しなければならない。	
		基礎英語Ⅱ	2		1			2	L1WEC12		
		English CommunicationⅠ	2		1	2			L1WCC11		
		English CommunicationⅡ	2		1			2	L1WCC12		
		英語プレゼンテーション初級Ⅰ	2		1・2	2			L1WCC13		
		英語プレゼンテーション初級Ⅱ	2		1・2			2	L1WCC14		
	第二外国語	ドイツ語Ⅰ		2	1	2			L1DEC41		
		ドイツ語Ⅱ		2	1			2	L1DEC42		
		フランス語Ⅰ		2	1	2			L1FOC51		
		フランス語Ⅱ		2	1			2	L1FOC52		
		中国語Ⅰ		2	1	2			L1CNC21		
		中国語Ⅱ		2	1			2	L1CNC22		
		朝鮮語Ⅰ		2	1	2			L1KRC31		
		朝鮮語Ⅱ		2	1			2	L1KRC32		
計		12	16								
教養・外国語科目合計			26	65							

## Ⅱ．専門教育科目

授業科目				単位数			配 当 年 次	週時数				科目 ナン バー	備 考		
				必修	選択	自由		前期		後期					
								Q1	Q2	Q3	Q4				
専 門 科 目	必 修	日 本 文 学 専 攻	日本文学入門	2			1	2				L1SJC11	卒業に要する単位数 専門教育科目から82単位以上を修得し なければならない。 ただし、専門教育科目において各専攻 毎に定める必修科目または選択必修科目 を修得しなければならない。		
			日本文学概説Ⅰ a	1			1	2				L1SJC12			
			日本文学概説Ⅰ b	1			1		2			L1SJC13			
			日本文学概説Ⅱ a	1			1			2		L1SJC14			
			日本文学概説Ⅱ b	1			1				2	L1SJC15			
			日本語学概説Ⅰ	2			1	2				L1SJC16			
			日本語学概説Ⅱ	2			1			2		L1SJC17			
			日本文学史Ⅰ	2			2	2				L1SJB18			
			日本文学史Ⅱ	2			2			2		L1SJB19			
		英 米 文 学 専 攻	英語学概論Ⅰ	2			1	2				L1SEC11	日本文学専攻 専門必修科目14単位、学科共通専門必修 科目12単位を含め、82単位以上を修得す る。  英米文学専攻 専門必修科目16単位、学科共通専門必修 科目12単位を含め、82単位以上を修得する  歴史学・考古学専攻 専門選択必修科目12単位以上、学科共通 専門必修科目12単位を含め、82単位以上を 修得する。  心理学専攻 専門必修科目8単位、学科共通専門必修科 目12単位を含め、82単位以上を修得する。		
			英米文学概論Ⅰ	2			1	2				L1SEC12			
			English Presentation (Intermediate)Ⅰ	2			2	2				L1SEB13			
			English Presentation (Intermediate)Ⅱ	2			2			2		L1SEB14			
			World Culture through EnglishⅠ	2			3	2				L1SEB15			
			World Culture through EnglishⅡ	2			3			2		L1SEB16			
			Advanced EnglishⅠ	2			2	2				L1SEB17			
			Advanced EnglishⅡ	2			2			2		L1SEB18			
		心 理 学 専 攻	心理学概論A	2			1	2				L1SPC11			
			心理学概論B	2			1	2				L1SPC12			
			心理学統計法Ⅰ	2			1	2				L1SPC13			
			心理学統計法Ⅱ	2			1			2		L1SPC14			
専 門 科 目	選 択 必 修	歴 史 学 ・ 考 古 学 専 攻	日本史概説Ⅰ		2		1	2				L1SHC21	教職必修（中学 社会・高校 地歴）		
			日本史概説Ⅱ		2		1			2			L1SHC22	教職必修（中学 社会・高校 地歴）	
			西洋史概説Ⅰ		2		1	2					L1SHC23	教職必修（中学 社会・高校 地歴）	
			西洋史概説Ⅱ		2		1			2			L1SHC24	教職必修（中学 社会・高校 地歴）	
			東洋史概説Ⅰ		2		1	2					L1SHC25	教職必修（中学 社会・高校 地歴）	
			東洋史概説Ⅱ		2		1			2			L1SHC26	教職必修（中学 社会・高校 地歴）	
			考古学概説Ⅰ		2		1	2					L1SHC27		
			考古学概説Ⅱ		2		1			2			L1SHC28		
		日 本 文 学 専 攻	日本語表現法Ⅰ		2		1	2					L1SJC31	教職必修（中・高 国語）	
			日本語表現法Ⅱ		2		1			2				L1SJC32	教職必修（中・高 国語）
			現代文章論		2		2	2					L1SJC33		
			漢文学講読Ⅰ		2		2	2					L1SJB34	教職必修（中・高 国語）	
			漢文学講読Ⅱ		2		2			2			L1SJB35	教職必修（中・高 国語）	
			古典文学講読Ⅰ		2		2	2					L1SJB36		
			古典文学講読Ⅱ		2		2			2			L1SJB37		
	選 択	近・現代文学講読A		2		2	2					L1SJB38			
		近・現代文学講読B		2		2			2			L1SJB39			
		評論の読み方		2		2			2			L1SJB40			
		日本語教育学Ⅰ		2		2	2					L1SJB41			
		日本語教育学Ⅱ		2		2			2			L1SJB42			
		地域と文学 a		1		2	2					L1SJB43			
		地域と文学 b		1		2		2				L1SJB44			
		現代文章実践		2		2			2			L1SJB45			
		書道（書写実習）		2		3	2		2			L1SJB46	教職必修(中学 国語)		
		古典文学演習		4		3	2		2			L1SJA47			
		近・現代文学演習A		4		3	2		2			L1SJA48			
		近・現代文学演習B		4		3	2		2			L1SJA49			
		日本語学演習		4		3	2		2			L1SJA50			
		日本語教授法		2		3	2					L1SJA51			

授業科目				単位数			配 当 年 次	週時数				科目 ナンバー	備 考
				必修	選択	自由		前期		後期			
								Q1	Q2	Q3	Q4		
専門 科目	選 択	日本語教育実習	日本語教育実習		1		3			2	L1SJA52		
			社会言語学Ⅰ		2		2	2			L1SJB53		
			社会言語学Ⅱ		2		2			2	L1SJB54		
			日本語史概説Ⅰ		2		2	2			L1SJB55		
			日本語史概説Ⅱ		2		2			2	L1SJB56		
			創作入門		2		3	2			L1SJB57		
			創作実践		2		3			2	L1SJB58		
			日本語文法Ⅰ		2		3	2			L1SJB59		
			日本語文法Ⅱ		2		3			2	L1SJB60		
			島清恋愛文学講座Ⅰ		2		1			2	L1SJC61		
			島清恋愛文学講座Ⅱ		2		2			2	L1SJC62		
			島清恋愛文学講座Ⅲ		2		3			2	L1SJC63		
			国語科教育法Ⅰ		4		2	2		2	L1SJB64		教職必修（中学 国語）
			国語科教育法Ⅱ		4		3	2		2	L1SJB65		教職必修（中・高 国語）
		英米文学専攻	英語学概論Ⅱ		2		1			2	L1SEC31		
			英米文学概論Ⅱ		2		1			2	L1SEC32		
			資格英語Ⅰ		2		1			2	L1SEC33		
			資格英語Ⅱ		2		2	2			L1SEB34		
			資格英語Ⅲ		2		2			2	L1SEB35		
			言語習得研究		2		2	2			L1SEB36		
			英語文法論		2		2			2	L1SEB37		
			英語学講読Ⅰ		2		2	2			L1SEB38		
			英語学講読Ⅱ		2		2			2	L1SEB39		
			英米文学講読Ⅰ		2		2	2			L1SEB40		
			英米文学講読Ⅱ		2		2			2	L1SEB41		
			英米文化論Ⅰ		2		2	2			L1SEB42		教職必修（中・高 英語）
			英米文化論Ⅱ		2		2			2	L1SEB43		教職必修（中・高 英語）
			Japanese Culture Through English		2		2			2	L1SEC44		
	English Writing		2		3	2			L1SEB45				
	Academic Writing		2		3			2	L1SEA46				
	原典講読Ⅰ		2		3	2			L1SEA47				
	原典講読Ⅱ		2		3			2	L1SEA48				
	英語学演習Ⅰ		2		3	2			L1SEA49				
	英語学演習Ⅱ		2		3			2	L1SEA50				
	英米文学演習Ⅰ		2		3	2			L1SEA51				
	英米文学演習Ⅱ		2		3			2	L1SEA52				
海外留学		4		2-4	2		2	L1SEB53					
英語科教育法Ⅰ		4		2	2		2	L1SEB54	教職必修（中学 英語）				
英語科教育法Ⅱ		4		3	2		2	L1SEB55	教職必修（中・高 英語）				

授業科目			単位数			配 当 年 次	週時数				科目 ナンバ	備 考
			必修	選択	自由		前期		後期			
							Q1	Q2	Q3	Q4		
専 門 科 目	選 択	歴史学・考古学専攻	保存科学概説Ⅰ	2		1	2			L1SHC31	教職必修（中学 社会・高校 地歴） 教職必修（中学 社会・高校 地歴） 教職必修（中学 社会・高校 地歴）  教職必修（中学 社会・高校 地歴）	
			保存科学概説Ⅱ	2		1			2	L1SHC32		
			自然地理学概説Ⅰ	2		1	2			L1SHB33		
			自然地理学概説Ⅱ	2		1			2	L1SHB34		
			人文地理学概説Ⅰ	2		1	2			L1SHB35		
			人文地理学概説Ⅱ	2		1			2	L1SHB36		
			歴史学入門	2		1			2	L1SHC37		
			地誌	2		2	2			L1SHB38		
			古文書学演習Ⅰ	2		2	2			L1SHB39		
			古文書学演習Ⅱ	2		2			2	L1SHB40		
			文献資料研究法Ⅰ	2		2	2			L1SHB41		
			文献資料研究法Ⅱ	2		2			2	L1SHB42		
			日本経済史	2		2			2	L1SHB43		
			古代・中世史演習Ⅰ	2		3	2			L1SHA44		
			古代・中世史演習Ⅱ	2		3			2	L1SHA45		
			近世史演習Ⅰ	2		3	2			L1SHA46		
			近世史演習Ⅱ	2		3			2	L1SHA47		
			近代史演習Ⅰ	2		3	2			L1SHA48		
			近代史演習Ⅱ	2		3			2	L1SHA49		
			東洋史文献講読Ⅰ	2		2	2			L1SHB50		
			東洋史文献講読Ⅱ	2		2			2	L1SHB51		
			東洋史演習Ⅰ	2		3	2			L1SHA52		
			東洋史演習Ⅱ	2		3			2	L1SHA53		
			西洋史文献講読Ⅰ	2		2	2			L1SHB54		
			西洋史文献講読Ⅱ	2		2			2	L1SHB55		
			西洋政治史	2		2	2			L1SHB56		
			西洋史演習Ⅰ	2		3	2			L1SHA57		
			西洋史演習Ⅱ	2		3			2	L1SHA58		
			考古学演習Ⅰ	2		2	2			L1SHB59		
			考古学演習Ⅱ	2		2			2	L1SHB60		
			考古学実習Ⅰ	2		3	4			L1SHA61		
			考古学実習Ⅱ	2		3			4	L1SHA62		
			考古学特殊講義	2		4	2			L1SHA63		
			文化財と自然科学	2		2	2			L1SHB64		
			文化財の保護と活用	2		2			2	L1SHB65		
			政治学概論		2	2	2			L1SHB66	教職必修（中学 社会） 自由科目で卒業要件とならない	
			社会科・地歴科教育法	4		3	2		2	L1SHB67	教職必修（中学 社会・高校 地歴）	
			社会科・公民科教育法	4		2	2		2	L1SHB68	教職必修（中学 社会）	

授業科目			単位数			配 当 年 次	週時数				科目 ナンバ－	備 考	
			必修	選択	自由		前期		後期				
							Q1	Q2	Q3	Q4			
専 門 科 目	選 択	心 理 学 専 攻	学習・言語心理学		2		1			2	L1SPC31		
			動物・比較心理学		2		2	2			L1SPB32		
			知覚・認知心理学		2		2	2			L1SPB33		
			神経・生理心理学		2		3			2	L1SPB34		
			認知学習心理学演習Ⅰ		2		3	2			L1SPA35		
			認知学習心理学演習Ⅱ		2		3			2	L1SPA36		
			発達心理学		2		1			2	L1SPC37		
			感情・人格心理学		2		2	2			L1SPB38		
			発達心理学演習Ⅰ		2		3	2			L1SPA39		
			発達心理学演習Ⅱ		2		3			2	L1SPA40		
			臨床心理学概論		2		1			2	L1SPC41		
			心理学の支援法		2		2	2			L1SPB42		
			健康・医療心理学		2		2			2	L1SPB43		
			臨床心理学演習ⅠA		2		3	2			L1SPA44		
			臨床心理学演習ⅠB		2		3	2			L1SPA45		
			臨床心理学演習ⅡA		2		3			2	L1SPA46		
			臨床心理学演習ⅡB		2		3			2	L1SPA47		
			社会・集団・家族心理学		2		2	2			L1SPB48		
			産業・組織心理学		2		3	2			L1SPB49		
			社会心理学演習Ⅰ		2		3	2			L1SPA50		
			社会心理学演習Ⅱ		2		3			2	L1SPA51		
			心理学文献講読		2		2			2	L1SPB52		
			心理学研究法ⅠA		2		2	2			L1SPB53		
			心理学研究法ⅠB		2		2	2			L1SPB54		
			心理学研究法Ⅱ		2		3	2			L1SPA55		
			心理学実験ⅠA		2		2			2	L1SPB56		
			心理学実験ⅠB		2		2			2	L1SPB57		
			心理学実験Ⅱ		2		3			2	L1SPA58		
			心理演習		2		3	2			L1SPB59		
			心理的アセスメント		2		3			2	L1SPB60		
			福祉心理学		2		2	2			L1SPB61		
			教育・学校心理学		2		2			2	L1SPB62		
			障害者・障害児心理学		2		3	2			L1SPB63		
			司法・犯罪心理学		2		3	2			L1SPB64		
			人体の構造と機能及び疾病		2		2	2			L1SPB65		
			精神疾患とその治療		2		3			2	L1SPB66		
			関係行政論		1		2			2	L1SPA67		
			公認心理師の職責		1		3	2			L1SPA68		
			心理実習Ⅰ		2		3			2	L1SPA69		
			心理実習Ⅱ		2		4	2			L1SPA70		
			学 科 共 通	地域実践研究Ⅰ		2		2	2			L1SXC11	
				地域実践研究Ⅱ		2		2			2	L1SXC12	
実践ビジネス英語Ⅰ		2			1	2			L1SXB13				
実践ビジネス英語Ⅱ		2			1			2	L1SXB14				
海外演習A		2			1-4				L1SXB15				
海外演習B		2			1-4				L1SXB16				
ブレ卒業研究演習	4				3	2		2	L1SXA17				
卒業研究	8				4	2		2	L1SXA18				
専門教育科目計			50	319	2								
合計			76	384	2								

教育学部規程 別表第1 教育学部教育課程表(教育学科)

《2025年度入学生》

I.教養科目・専門科目

授業科目			単位数		配 当 年 次	週時数				科目 ナンバ ー	備考
			必修	選択		前期		後期			
						Q1	Q2	Q3	Q4		
教養科目	教育学の基礎			1	1	2				K1KC101	卒業要件となる科目の履修上限は、原則年間48単位とする。  卒業に要する単位数 教養科目から必修14単位、専門科目から必修30単位を含む128単位以上を修得しなければならない。
	教育学入門			1	1		2			K1KC102	
	教職入門Ⅰ		1		1	2				K1KC103	
	教職入門Ⅱ		1		1			2		K1KC104	
	教職入門Ⅲ		1		2	2				K1KC105	
	教職入門Ⅳ		1		2			2		K1KC106	
	コンピュータ基礎演習		2		1	2				K1KC201	
	日本国憲法		2		1			2		K1KC301	
	哲学			2	1			2		K1KC302	
	社会学			2	1			2		K1KC303	
	地理学			2	2			2		K1KC304	
	体育理論		1		1	2				K1KC701	
	体育実技		1		2			2		K1KC702	
	英語Ⅰ		2		1	2				K1KC601	
	英語Ⅱ		2		1			2		K1KC602	
教養科目計			14	7							
専門科目	教職基幹科目	教職論	2		1	2				K1STC11	なお、上記必修科目のほか、各コースで卒業に必要な単位について別に定める。
		教育原理	2		1			2		K1STC12	
		教育心理学	2		1			2		K1STC13	
		教育経営概論	2		2	2				K1STC14	
		教育課程論	2		2	2				K1STC15	
		教育方法・技術論（情報通信技術の活用含む）	2		2			2		K1STC16	
	小学校・中学校教諭専門科目	道徳教育の指導法		2	3			2		K1SCB11	
		特別活動の理論と実践		2	3			2		K1SCB12	
		総合的な学習の時間の指導法		2	3			2		K1SCB13	
		生徒・進路指導論		2	3	2				K1SCB14	
		初等教科教育法（国語）		2	2			2		K1SCA15	
		初等教科教育法（社会）		2	2	2				K1SCA16	
		初等教科教育法（算数）		2	2			2		K1SCA17	
		初等教科教育法（理科）		2	3	2				K1SCA18	
		初等教科教育法（生活）		2	3	2				K1SCA19	
		初等教科教育法（音楽）		2	2	2				K1SCA20	
		初等教科教育法（図画工作）		2	3	2				K1SCA21	
		初等教科教育法（家庭）		2	3			2		K1SCA22	
		初等教科教育法（体育）		2	3			2		K1SCA23	
		初等教科教育法（英語）		2	3			2		K1SCA24	
		英語科教育法Ⅰ		4	2	2		2		K1SCA25	
		英語科教育法Ⅱ		4	3	2		2		K1SCA26	

授業科目			単位数		配 当 年 次	週時数				科目 ナンバ－	備考
			必修	選択		前期		後期			
						Q1	Q2	Q3	Q4		
専門科目	幼稚園教諭・保育士専門科目	保育原理		2	1			2		K1SBC11	
		保育課程論		2	2	2				K1SBB12	
		子ども家庭福祉		2	3			2		K1SBB13	
		社会福祉		2	1	2				K1SBB14	
		社会的養護Ⅰ		2	2			2		K1SBB15	
		保育者論		2	1	2				K1SBC16	
		保育の心理学		2	2	2				K1SBB17	
		子ども家庭支援の心理学		2	3			2		K1SBB18	
		子どもの理解と援助		1	2			2		K1SBB19	
		子どもの保健		2	3	2				K1SBB20	
		子どもの健康と安全		1	4	2				K1SBB21	
		子どもの食と栄養		2	3			2		K1SBB22	
		子ども家庭支援論		2	3			2		K1SBB23	
		保育内容総論		1	1	2				K1SBC24	
		幼児と健康		2	2	2				K1SBB25	
		幼児と人間関係		2	2			2		K1SBB26	
		幼児と環境		2	2			2		K1SBB27	
		幼児と言葉		2	2	2				K1SBB28	
		幼児と表現		2	2			2		K1SBB29	
		保育内容指導法（健康）		1	2			2		K1SBB30	
		保育内容指導法（人間関係）		1	3	2				K1SBB31	
		保育内容指導法（環境）		1	3	2				K1SBB32	
		保育内容指導法（言葉）		1	2			2		K1SBB33	
		保育内容指導法（表現）		1	3	2				K1SBB34	
		幼児理解と教育相談		2	2	2				K1SBB35	
		乳児保育Ⅰ		2	1			2		K1SBB36	
		乳児保育Ⅱ		1	2			2		K1SBA37	
		社会的養護Ⅱ		1	3	2				K1SBB38	
	子育て支援		1	2			2		K1SBB39		
	幼児・児童文化		1	2			2		K1SBB40		
	表現演習Ⅰ		1	3	2				K1SBB41		
	表現演習Ⅱ		1	3	2				K1SBB42		
	教科専門科目	国語（書写含む）		2	2	2				K1SKC11	
		社会		2	1			2		K1SKC12	
		算数		2	1	2				K1SKC13	
理科			2	2			2		K1SKC14		
生活			2	2	2				K1SKC15		
音楽基礎			2	1	2				K1SKC16		
図画工作			2	1			2		K1SKC17		
体育Ⅰ			2	1	2				K1SKC18		
体育Ⅱ（リズムダンス）			1	1			2		K1SKC19		

授業科目			単位数		配 当 年 次	週時数				科目 ナンバ－	備考
			必修	選択		前期		後期			
						Q1	Q2	Q3	Q4		
専門科目	門教科 科目専	家庭		2	2	2			K1SKC20		
		小学校英語		2	2			2	K1SKB21		
		英語専門科目	英語学概論		2	1	2			K1SEC11	
	英語文法論			2	1			2	K1SEB12		
	英語文法演習			2	3	2			K1SEB13		
	英米文学概論			2	2	2			K1SEB14		
	英米文学史			2	2	2			K1SEB15		
	英米文学講読			2	3	2			K1SEB16		
	英米文学演習			2	4			2	K1SEA17		
	言語習得研究			2	4	2			K1SEA18		
	英語表現Ⅰ			2	3	2			K1SEB19		
	英語表現Ⅱ			2	3			2	K1SEB20		
	English Writing			2	3			2	K1SEB21		
	グローバル人材の育成	国際理解教育概論	2		1	2			K1SGC11		
		多文化理解概論		2	3	2			K1SGC12		
		文化比較論		2	1			2	K1SGC13		
		地球市民論	2		3			2	K1SGC14		
		グローバル対話論	2		2			2	K1SGB15		
		生物多様性概説		2	3	2			K1SGB16		
		海外英語教材比較研究		2	3	2			K1SGB17		
		小学校英語教育概論		2	2			2	K1SGB18		
		英語プレゼンテーション		2	3			2	K1SGB19		
		英語コミュニケーションⅠ		2	2	2			K1SGB20		
		英語コミュニケーションⅡ		2	2			2	K1SGB21		
	多文化共生社会と保育		2	4	2			K1SGB22			
	新課題対応力の育成	ICT活用教育概論	2		1			2	K1SIB11		
		デジタル教材開発		2	3			2	K1SIB12		
		ICT活用とインクルーシブ教育		2	3	2			K1SIB13		
		「チーム学校」と学校組織マネジメント	2		1			2	K1SIB14		
		地域協働と学校の役割		2	3	2			K1SIB15		
		スクールソーシャルワーク論		2	3			2	K1SIB16		
特別支援教育総論		2		2	2			K1SIB17			
教育相談			2	1			2	K1SIB18			
障がい児保育			2	3	2			K1SIB19			
障がい児教育			2	2			2	K1SIB20			
実習関連科目	学校インターンシップ		2	1			2	K1SSB11			
	保育インターンシップ		2	1			2	K1SSB12			
	保育実習Ⅰ（保育所）		2	3	2		2	K1SSB13			
	保育実習Ⅰ（施設）		2	3	2		2	K1SSB14			
	保育実習Ⅱ		2	3	2		2	K1SSA15			
	保育実習Ⅲ		2	4	2		2	K1SSA16			

授業科目			単位数		配 当 年 次	週時数				科目 ナンバ－	備考	
			必修	選択		前期		後期				
						Q1	Q2	Q3	Q4			
専門科目	実習関連科目	保育実習指導Ⅰ		2	3	2		2		K1SSB17		
		保育実習指導Ⅱ		1	3	2		2		K1SSB18		
		保育実習指導Ⅲ		1	4	2		2		K1SSB19		
		教育実習Ⅰ（幼）		2	3			2		K1SSB20		
		教育実習Ⅱ（幼）		2	4	2				K1SSA21		
		教育実習指導Ⅰ（幼）		1	3	2				K1SSB22		
		教育実習指導Ⅱ（幼）		1	4	2				K1SSB23		
		教育実習（幼・小）		4	4	4				K1SSB24		
		教育実習指導（幼・小）		1	4	2				K1SSB25		
		教育実習（小・中）		4	4	4				K1SSB26		
		教育実習Ａ		2	4	2		2		K1SSB27		
		教育実習指導（小・中）		1	4	2				K1SSB28		
		保育・教職実践演習（幼）		2	4			2		K1SSA29		
		教職実践演習（幼・小・中）		2	4			2		K1SSA30		
	セミナー・卒業研究	教育学基礎セミナーⅠ	1		3	2				K1SXB11		
		教育学基礎セミナーⅡ	1		3			2		K1SXB12		
		教育学セミナーⅠ	1		4	2				K1SXA13		
		教育学セミナーⅡ	1		4			2		K1SXA14		
		卒業研究	2		4	2		2		K1SXA15		
	専門科目計			30	199							
	合計			44	206							

《2025年度入学生》

(経済学科)			単位数		配 当 年 次	週時数				科目ナンバー	備 考
			必修	選択		前期		後期			
						Q1	Q2	Q3	Q4		
授業科目											
修 学 基 礎	学修基礎Ⅰa	1		1	2				E1KC101	教職必修	
	学修基礎Ⅰb	1		1		2		E1KC102			
	コンピュータ基礎演習	2		1	2			E1KC201			
人 文 ・ 社 会 ・ 自 然 科 学 科 目	哲学Ⅰ		2	1	2			E1KC301	教職必修(高校 公民)		
	哲学Ⅱ		2	1			2	E1KC302	教職必修(高校 公民)		
	哲学と倫理		2	2	2			E1KC303			
	社会学Ⅰ		2	1	2			E1KC304		教職必修(高校 公民)	
	社会学Ⅱ		2	1			2	E1KC305	卒業に要する単位数		
	西洋史概説Ⅰ		2	1	2			E1KC306			
	西洋史概説Ⅱ		2	1			2	E1KC307			
	日本史概説Ⅰ		2	1	2			E1KC308	教養科目の必修科目から16		
	日本史概説Ⅱ		2	1			2	E1KC309	単位、教養科目の選択科目		
	東洋史概説Ⅰ		2	2	2			E1KC310	から16単位以上修得しなけ		
	東洋史概説Ⅱ		2	2			2	E1KC311	ればならない。		
	人文地理学概説Ⅰ		2	2	2			E1KC312	教職必修		
	人文地理学概説Ⅱ		2	2			2	E1KC313			
	地誌		2	2			2	E1KC314			
	法学（日本国憲法）		2	1			2	E1KC315	教職必修		
	心理学の基礎		2	1	2			E1KC316	教職必修(高校 公民)		
	一般数学		2	1	2			E1KC317	卒業に要する単位数		
	自然科学概説Ⅰ		2	1	2			E1KC318			
	自然科学概説Ⅱ		2	1			2	E1KC319			
	自然地理学概説Ⅰ		2	1	2			E1KC320			
	自然地理学概説Ⅱ		2	1			2	E1KC321			
	経済・経営入門		1	1		2		E1KC322			
	経済・経営のしくみ		1	1	2			E1KC323			
語 学 科 目	英語Ⅰ	2		1	2			E1KC601	教職必修		
	英語Ⅱ	2		1			2	E1KC602	教職必修		
	英語コミュニケーションⅠ		2	2	2			E1KC603	卒業に要する単位数		
	英語コミュニケーションⅡ		2	2			2	E1KC604			
	総合英語Ⅰ		2	2	2			E1KC605			
	総合英語Ⅱ		2	2			2	E1KC606			
スポーツ科学科目	スポーツ科学		2	1	2			E1KC701	教職必修		
キ ャ リ ア 科 目	キャリア基礎		2	1	2			E1KC401	卒業に要する単位数		
	FSP講座		2	1	2			E1KC402			
	キャリアデザインⅠ	2		1			2	E1KC403			
	キャリアデザインⅡ	2		2	2			E1KC404			
	キャリアデザインⅢ	2		2			2	E1KC405			
	キャリアプランニングⅠ	2		3	2			E1KC406			
	キャリアプランニングⅡ		2	3			2	E1KC407			
	就業体験（インターシップ等）		1	1				E1KC408			
	ボランティア体験		1	1				E1KC409			
教養科目		16	62	卒業に要する単位数				128単位以上			

## Ⅱ. 専門科目

(経済学科)			単位数		配 当 年 次	週時数				科目ナンバー	備 考
						前期		後期			
			必修	選択		Q1	Q2	Q3	Q4		
専門必修科目	科 基 目 礎	現代経済論	2		1	2			E1SEC11	教職必修(高校 公民)	
		ミクロ経済学Ⅰ	2		1			2	E1SEC12		
	展 開 科 目	基礎演習Ⅰ	2		3	2			E1SZB11		
		基礎演習Ⅱ	2		3			2	E1SZB12		
		演習Ⅰ	2		4	2			E1SZA13		
		演習Ⅱ	2		4			2	E1SZA14		
専門選択科目	基 礎 科 目	マクロ経済学Ⅰ		2	1			2	E1SEC13	教職必修(高校 公民)	
		計量経済学Ⅰ		2	2	2			E1SEC14		
		経営学基礎Ⅰ		2	1	2			E1SMC11	○卒業に要する単位数	
		経営学基礎Ⅱ		2	1			2	E1SMC12	専門科目の必修科目から12 単位、専門科目の選択科目か ら84単位を修得しなければなら ない。	
		会計学基礎Ⅰ		2	1	2			E1SAC11		
		会計学基礎Ⅱ		2	1			2	E1SAC12		
		実践簿記Ⅰ		4	1	4			E1SAC13	選択科目のうち、経済学専攻 では「マクロ経済学Ⅰ」を、 経済情報学専攻では「計量経 済学Ⅰ」を、それぞれ選択必 修とする。	
		実践簿記Ⅱ		8	1			8	E1SAC14		
		情報マネジメント基礎Ⅰ		2	1			2	E1SIC11		
		実践情報学		4	1	4		(4)	E1SIC12	なお、年間の履修科目の登録 の上限は原則48単位とする。	
		経済数学		2	1			2	E1SEC15		
		統計基礎		2	1			2	E1SEC16		
		プログラミング基礎		2	1	2			E1SIC13		
		実践ビジネス英語Ⅰ		2	1	2			E1SEC17		
		実践ビジネス英語Ⅱ		2	1			2	E1SEC18		
		観光と経済		2	2			2	E1SEC19		
		社会保障論		2	2	2			E1SEC20		
		経済学史		2	2			2	E1SEC21		
		経済データ分析Ⅰ		2	2	2			E1SEC22		
		経済データ分析Ⅱ		2	2			2	E1SEC23		
		計量経済学Ⅱ		2	2			2	E1SEC24		
		原価計算Ⅰ		2	2	2			E1SAC15		
		原価計算Ⅱ		2	2			2	E1SAC16		
		財務会計Ⅰ		2	2	2			E1SAC17		
		商業簿記Ⅰ		2	2	2			E1SAC18		
		商業簿記Ⅱ		2	2			2	E1SAC19		
		政治学概論		2	2	2			E1SPC11	教職必修(高校 公民)	
		税法基礎		2	2			2	E1SJC11		
		日本経済史		2	2	2			E1SEC25		
		世界経済史		2	2			2	E1SEC26		
		法律学概論		2	2	2			E1SJC12	教職必修(高校 公民)	
		マーケティング論Ⅰ		2	2	2			E1SMC13		
		マーケティング論Ⅱ		2	2			2	E1SMC14		
		マクロ経済学Ⅱ		2	2	2			E1SEC27		
		ミクロ経済学Ⅱ		2	2	2			E1SEC28		
		経営管理論Ⅰ		2	2	2			E1SMC15		
		経営管理論Ⅱ		2	2			2	E1SMC16		
		ビジネス英語Ⅰ		2	3	2			E1SMC17		
		ビジネス英語Ⅱ		2	3			2	E1SMC18		
		海外事例研究Ⅰ		2	1	2			E1SEC29		
		海外事例研究Ⅱ		2	1			2	E1SEC30		

(経済学科)

專門選拔科目

《2025年度入学生》

(経営学科)			単位数		配 当 年 次	週時数				科目ナンバー	備 考		
						授業科目							
						必修	選択	前期				後期	
								Q1	Q2			Q3	Q4
修 学 基 礎	学修基礎 I a	1		1	2				E2KC101	教職必修			
	学修基礎 I b	1		1		2			E2KC102				
	コンピュータ基礎演習	2		1	2				E2KC201				
人 文 ・ 社 会 ・ 自 然 科 学 科 目	哲学Ⅰ		2	1	2				E2KC301	卒業に要する単位数 教養科目の必修科目から16 単位、教養科目の選択科目 から16単位以上修得しなけ ればならない。			
	哲学Ⅱ		2	1			2		E2KC302				
	哲学と倫理		2	2	2				E2KC303				
	社会学Ⅰ		2	1	2				E2KC304				
	社会学Ⅱ		2	1			2		E2KC305				
	西洋史概説Ⅰ		2	1	2				E2KC306				
	西洋史概説Ⅱ		2	1			2		E2KC307	教職必修			
	日本史概説Ⅰ		2	1	2				E2KC308				
	日本史概説Ⅱ		2	1			2		E2KC309				
	東洋史概説Ⅰ		2	2	2				E2KC310				
	東洋史概説Ⅱ		2	2			2		E2KC311				
	人文地理学概説Ⅰ		2	2	2				E2KC312				
	人文地理学概説Ⅱ		2	2			2		E2KC313				
	法学（日本国憲法）		2	1			2		E2KC314				
	一般数学		2	1	2				E2KC315				
	自然科学概説Ⅰ		2	1	2				E2KC316				
	自然科学概説Ⅱ		2	1			2		E2KC317				
	自然地理学概説Ⅰ		2	1	2				E2KC318				
	自然地理学概説Ⅱ		2	1			2		E2KC319				
	経済・経営入門		1	1		2			E2KC320				
経済・経営のしくみ		1	1	2				E2KC321					
語 学 科 目	英語Ⅰ	2		1	2				E2KC601	教職必修			
	英語Ⅱ	2		1			2		E2KC602	教職必修			
	英語コミュニケーションⅠ		2	2	2				E2KC603				
	英語コミュニケーションⅡ		2	2			2		E2KC604				
	総合英語Ⅰ		2	2	2				E2KC605				
	総合英語Ⅱ		2	2			2		E2KC606				
スポーツ科学科目	スポーツ科学		2	1	2				E2KC701	教職必修			
キ ャ リ ア 科 目	キャリア基礎		2	1	2				E2KC401				
	FSP講座		2	1	2				E2KC402				
	キャリアデザインⅠ	2		1			2		E2KC403				
	キャリアデザインⅡ	2		2	2				E2KC404				
	キャリアデザインⅢ	2		2			2		E2KC405				
	キャリアプランニングⅠ	2		3	2				E2KC406				
	キャリアプランニングⅡ		2	3			2		E2KC407				
	就業体験（インターシップ等）		1	1					E2KC408				
	ボランティア体験		1	1					E2KC409				
教養科目		16	58										

Ⅱ．専門科目

(経営学科)			単位数		配 当 年 次	週時数				科目ナンバー	備 考	
						前期		後期				
			必修	選択								
						授業科目						
専門必修科目	基礎科目	経営学基礎Ⅰ	2		1	2			E2SMC11	教職必修(高校 商業)		
		会計学基礎Ⅰ	2		1	2			E2SAC11	教職必修(高校 商業)		
		現代経済論	2		1	2			E2SEC11			
	展開科目	基礎演習Ⅰ	2		3	2			E2SZB11			
		基礎演習Ⅱ	2		3			2	E2SZB12			
		演習Ⅰ	2		4	2			E2SZA13			
		演習Ⅱ	2		4			2	E2SZA14			
専門選択科目	基礎科目	プログラミング基礎		2	1	2			E2SIC11	教職必修(高校 商業)		
		経営学基礎Ⅱ		2	1			2	E2SMC12			
		会計学基礎Ⅱ		2	1			2	E2SAC12			
		実践簿記Ⅰ		4	1	4			E2SAC13			
		実践簿記Ⅱ		8	1			8	E2SAC14			
		情報マネジメント基礎Ⅰ		2	1			2	E2SIC12			
		実践情報学		4	1	4		(4)	E2SIC13			
		統計基礎		2	1			2	E2SEC12			
		実践ビジネス英語Ⅰ		2	1	2			E2SEC13			
		実践ビジネス英語Ⅱ		2	1			2	E2SEC14			
		経営管理論Ⅰ		2	2	2			E2SMC13	教職必修(高校 商業)		
		経営管理論Ⅱ		2	2			2	E2SMC14			
		マーケティング論Ⅰ		2	2	2			E2SMC15	教職必修(高校 商業)		
		マーケティング論Ⅱ		2	2			2	E2SMC16	教職必修(高校 商業)		
		ミクロ経済学Ⅰ		2	2	2			E2SEC15			
		マクロ経済学Ⅰ		2	2	2			E2SEC16			
		日本経済史		2	2	2			E2SEC17			
		世界経済史		2	2			2	E2SEC18			
		財務会計Ⅰ		2	2	2			E2SAC15	教職必修(高校 商業)		
		商業簿記Ⅰ		2	2	2			E2SAC16			
		商業簿記Ⅱ		2	2			2	E2SAC17			
		原価計算Ⅰ		2	2	2			E2SAC18	教職必修(高校 商業)		
		原価計算Ⅱ		2	2			2	E2SAC19			
		税法基礎		2	2			2	E2SJC11			
		税務会計Ⅰ		2	3			2	E2SJC12			
		ビジネス英語Ⅰ		2	3	2			E2SMC17			
		ビジネス英語Ⅱ		2	3			2	E2SMC18			
		海外事例研究Ⅰ		2	1	2			E2SEC19			
		海外事例研究Ⅱ		2	1			2	E2SEC20			

(経営学科)

專門選拔科目

《2025年度入学生》

授業科目		単位数		配 当 年 次	週時数				科目 ナンバ－
		必修	選択		前期		後期		
					Q1	Q2	Q3	Q4	
一般教養科目	学 修 基 礎 I	1		1	2				A1KC101
	学 修 基 礎 II	1		1		2			A1KC102
	キ ャ リ ア 基 礎		2	1	2				A1KC401
	キ ャ リ ア デ ザ イ ン I	2		1			2		A1KC402
	キ ャ リ ア デ ザ イ ン II	2		2	2				A1KB403
	キ ャ リ ア デ ザ イ ン III	2		2			2		A1KB404
	ス ポ ー ツ 科 学		2	1	2				A1KC701
	コ ン ピ ュ ー タ 基 礎 演 習 I	2		1	2				A1KC201
	コ ン ピ ュ ー タ 基 礎 演 習 II	2		1			2		A1KC202
	コンピュータの仕組みとその活用		1	1	2				A1KC203
	キャリアプランニング I	2		3	2				A1KB404
	キャリアプランニング II		2	3			2		A1KB405
	就業体験（インターンシップ®等）		1		1		1		A1KC406
	キャリアデザイン基礎		2	1	2				A1KC407
	金 沢 ま ち 学 a		1	1			2		A1KC501
	金 沢 ま ち 学 b		1	1				2	A1KC502
	金 沢 ま ち 学 特 講 a	1		1			2		A1KC503
	金 沢 ま ち 学 特 講 b	1		1				2	A1KC504
	地 域 課 題 研 究		2	2			2		A1KB505
	経 済 学 の 基 礎		2	1	2				A1KC301
	法 学 （ 日 本 国 憲 法 ）		2	1			2		A1KC302
	心 理 学 の 基 礎		2	1	2				A1KC303
	知 的 所 有 権 論 a		1	3	2				A1KB304
	知 的 所 有 権 論 b		1	3		2			A1KB305
	社 会 学 I		2	1	2				A1KC306
	社 会 学 II		2	1			2		A1KC307
	哲 学 I		2	1	2				A1KC308
	哲 学 II		2	1			2		A1KC309
	芸 術 入 門		1	1		2			A1KC310
		小計	16	31					
語 学	英 語 I	2		1	2			A1WEC11	
	英 語 II	2		1		2		A1WEC12	
	英 語 資 格 対 策 講 座 I		2	2	2			A1WGB13	
	英 語 資 格 対 策 講 座 II		2	2		2		A1WGB14	
	English Presentation I		2	2	2			A1WCB15	
	English Presentation II		2	2		2		A1WCB16	
	フ ラ ン ス 語 I		2	2	2			A1FOC11	
	フ ラ ン ス 語 II		2	2		2		A1FOC12	
	ド イ ツ 語 I		2	2	2			A1DEC11	
	ド イ ツ 語 II		2	2		2		A1DEC12	
	中 国 語 I		2	2	2			A1CNC11	
	中 国 語 II		2	2		2		A1CNC12	
	小計	4	20						
教養科目計		20	51						

## Ⅱ．専門科目

授業科目		単位数		配 当 年 次	週時数				科目 ナンバー	備考
		必修	選択		前期		後期			
					Q1	Q2	Q3	Q4		
専門 共通 科目	芸 術 表 現 基 礎 a	3		1	6				A1SCC11	専門科目は、必修科目から18単位、選択科目から82単位以上の計100単位以上修得しなければならない。なお、卒業要件となる科目の履修上限は原則年間48単位とする。
	芸 術 表 現 基 礎 b	3		1		6			A1SCC12	
	絵 画 工 芸 基 礎 a		2	1			4		A1SCC13	
	絵 画 工 芸 基 礎 b		2	1				4	A1SCC14	
	デ ッ サ ン		2	2	2				A1SCB15	
	人 体 と 美 術		2	2			2		A1SCB16	
	美 術 概 論		2	1			2		A1SCC17	
	工 芸 史		2	1	2				A1SCC18	
	工 芸 概 論		2	1			2		A1SCC19	
	日 本 美 術 史		2	1	2				A1SCC20	
	東 洋 美 術 史		2	1			2		A1SCC21	
	西 洋 美 術 史		2	2	2				A1SCC22	
	日 本 美 術 特 論 a		1	1			2		A1SCB23	
	日 本 美 術 特 論 b		1	1				2	A1SCB24	
	東 洋 美 術 特 論 a		1	2	2				A1SCB25	
	東 洋 美 術 特 論 b		1	2		2			A1SCB26	
	西 洋 美 術 特 論 a		1	2			2		A1SCB27	
	西 洋 美 術 特 論 b		1	2				2	A1SCB28	
	美 術 文 化 交 流 史		2	2	2				A1SCB29	
	近 現 代 美 術 史 a		1	3	2				A1SCB30	
	近 現 代 美 術 史 b		1	3		2			A1SCB31	
	文 化 芸 術 活 用 特 論		2	2	2				A1SCB32	
	美 術 材 料 学 a		1	3			2		A1SCB33	
	美 術 材 料 学 b		1	3				2	A1SCB34	
	図 学		2	1			2		A1SCC35	
	基 礎 造 形 論 I		2	1	2				A1SCC36	
	基 礎 造 形 論 II		2	1			2		A1SCC37	
	デ ザ イン 概 論 I		2	1	2				A1SCC38	
	デ ザ イン 概 論 II		2	1			2		A1SCC39	
	メ デ ィ ア デ ザ イン 論 a		1	1	2				A1SCC40	
	メ デ ィ ア デ ザ イン 論 b		1	1		2			A1SCC41	
	ジャーナリズム・ドキュメンタリー論a		1	2	2				A1SCB42	
	ジャーナリズム・ドキュメンタリー論b		1	2		2			A1SCB43	
	デ ザ イン 基 礎		2	1			2		A1SCC44	
	映 像 基 礎 a		1	1			2		A1SCC45	
	映 像 基 礎 b		1	1				2	A1SCC46	
	C G 演 習 a		1	1			2		A1SCC47	
	C G 演 習 b		1	1				2	A1SCC48	
	メ デ ィ ア 基 礎		2	1			2		A1SCC49	
	ソフトウェア基礎論 a		1	1			2		A1SCB50	
	ソフトウェア基礎論 b		1	1				2	A1SCB51	
	芸術ボランティア演習		2	1			2		A1SCB52	
	マルチメディア論 a		1	2	2				A1SCB53	
	マルチメディア論 b		1	2		2			A1SCB54	

授業科目		単位数		配 当 年 次	週時数				科目 ナンバー	備考	
		必修	選択		前期		後期				
					Q1	Q2	Q3	Q4			
専門共通科目	ウェブ基礎Ⅰa		1	1			2		A1SCB55		
	ウェブ基礎Ⅰb		1	1				2	A1SCB56		
	ウェブ基礎Ⅱa		1	2	2				A1SCB57		
	ウェブ基礎Ⅱb		1	2		2			A1SCB58		
	ウェブデザイン演習a		1	2			2		A1SCB59		
	ウェブデザイン演習b		1	2				2	A1SCB60		
	色彩学a		1	2	2				A1SCB61		
	色彩学b		1	2		2			A1SCB62		
	プレゼンテーション基礎a	1		2	2				A1SCB63		
	プレゼンテーション基礎b	1		2		2			A1SCB64		
	プレゼンテーション活用a	1		3			2		A1SCB65		
	プレゼンテーション活用b	1		3				2	A1SCB66		
	芸術社会実装演習		2	2			2		A1SCB67		
	芸術社会実装研究		2	4			2		A1SCB68		
	卒業制作・研究Ⅰ	4		3	2		2		A1SCA68		
	卒業制作・研究Ⅱ	4		4	2		2		A1SCA69		
小計		18	74								
専門選択科目	絵画分野	絵画演習		2	1			2		A1SPC11	
		絵画Ⅰ		4	2	4				A1SPB12	
		絵画Ⅱ		4	2			4		A1SPB13	
		絵画Ⅲ		4	3	4				A1SPB14	
		絵画Ⅳ		4	3			4		A1SPB15	
		絵画表現法Ⅰa		1	2	2				A1SPB16	
		絵画表現法Ⅰb		1	2		2			A1SPB17	
		絵画表現法Ⅱa		1	2			2		A1SPB18	
		絵画表現法Ⅱb		1	2				2	A1SPB19	
		絵画表現法Ⅲa		1	3	2				A1SPB20	
		絵画表現法Ⅲb		1	3		2			A1SPB21	
		絵画表現法Ⅳa		1	3			2		A1SPB22	
		絵画表現法Ⅳb		1	3				2	A1SPB23	
	造形分野	工芸演習		2	1			2		A1SZC11	
		工芸Ⅰ		4	2	4				A1SZB12	
		工芸Ⅱ		4	2			4		A1SZB13	
		工芸Ⅲ		4	3	4				A1SZB14	
		工芸Ⅳ		4	3			4		A1SZB15	
		美術科教育法Ⅰ		4	2	2		2		A1SZB16	
		美術科教育法Ⅱ		4	3	2		2		A1SZB17	
		工芸科教育法		4	3	2		2		A1SZB18	
		工芸表現法Ⅰa		1	2	2				A1SZB19	
		工芸表現法Ⅰb		1	2		2			A1SZB20	
		工芸表現法Ⅱa		1	2			2		A1SZB21	
		工芸表現法Ⅱb		1	2				2	A1SZB22	
		工芸表現法Ⅲa		1	3	2				A1SZB23	
工芸表現法Ⅲb		1	3		2			A1SZB24			
工芸表現法Ⅳa		1	3			2		A1SZB25			
工芸表現法Ⅳb		1	3				2	A1SZB26			

授業科目			単位数		配 当 年 次	週時数				科目 ナンバ	備考
			必修	選択		前期		後期			
						Q1	Q2	Q3	Q4		
専門 選択科目	造形分野	彫 刻 基 礎		2	2	2				A1SZB27	
		彫 刻 表 現		2	2			2		A1SZB28	
		版 画 基 礎		2	2	2				A1SZB29	
		版 画 表 現		2	3	2				A1SZB30	
		複 合 表 現 演 習 I a		1	3	2				A1SZB31	
		複 合 表 現 演 習 I b		1	3		2			A1SZB32	
		複 合 表 現 演 習 II a		1	3			2		A1SZB33	
		複 合 表 現 演 習 II b		1	3				2	A1SZB34	
	ビジュアル デザイン分野	視 覚 伝 達 論 a		1	2	2				A1SVB11	
		視 覚 伝 達 論 b		1	2		2			A1SVB12	
		マルチメディア演習 a		2	2	4				A1SVB13	
		マルチメディア演習 b		2	2		4			A1SVB14	
		ビジュアルデザイン a		1	2			2		A1SVB15	
		ビジュアルデザイン b		1	2				2	A1SVB16	
		デ ザ イ ン 演 習 I a		2	2	4				A1SVB17	
		デ ザ イ ン 演 習 I b		2	2		4			A1SVB18	
		デ ザ イ ン 演 習 II a		2	2			4		A1SVB19	
		デ ザ イ ン 演 習 II b		2	2				4	A1SVB20	
		広 告 メ デ ィ ア 論		2	2			2		A1SVB21	
		デ ザ イ ン 演 習 III a		2	3	4				A1SVB22	
		デ ザ イ ン 演 習 III b		2	3		4			A1SVB23	
		デザインマネジメント I		2	3	2				A1SVB24	
		デザインマネジメント II		2	3			2		A1SVB25	
		D T P デ ザ イ ン a		1	3			2		A1SVB26	
		D T P デ ザ イ ン b		1	3				2	A1SVB27	
	映像 メディア分野	C G 活 用 演 習 a		2	2	4				A1SMB11	
		C G 活 用 演 習 b		2	2		4			A1SMB12	
		サ ウ ン ド メ デ ィ ア I		2	2	2				A1SMB13	
		サ ウ ン ド メ デ ィ ア II		2	2			2		A1SMB14	
		ゲ ー ム デ ザ イ ン a		2	2			4		A1SMB15	
		ゲ ー ム デ ザ イ ン b		2	2				4	A1SMB16	
		ウ ェ ブ 活 用 演 習 I		2	2	2				A1SMB17	
		ウ ェ ブ 活 用 演 習 II		2	2			2		A1SMB18	
		イ ラ ス ト レ ー シ ョ ン I		2	2	2				A1SMB19	
		イ ラ ス ト レ ー シ ョ ン II		2	2			2		A1SMB20	
		メディアコンテンツ制作論a		1	3			2		A1SMB21	
		メディアコンテンツ制作論b		1	3				2	A1SMB22	
		ウェブポートフォリオ		2	3	2				A1SMB23	

授業科目			単位数		配 当 年 次	週時数				科目 ナンバ－	備考
			必修	選択		前期		後期			
						Q1	Q2	Q3	Q4		
専門 選 択 科 目	映像 メ デ ィ ア 分 野	映 像 制 作 I		4	2	2		2		A1SMB24	
		映 像 表 現		4	2	4				A1SMB25	
		映 像 論		2	2	2				A1SMB26	
		シ ナ リ オ 論		2	2			2		A1SMB27	
		アニメーション演習Ⅰ（実写・クレイ）a		1	2			2		A1SMB28	
		アニメーション演習Ⅰ（実写・クレイ）b		1	2				2	A1SMB29	
		映 像 制 作 II		4	3	2		2		A1SMB30	
		アニメーション演習Ⅱ（2DCG）a		1	3	2				A1SMB31	
		アニメーション演習Ⅱ（2DCG）b		1	3		2			A1SMB32	
		ポストプロダクションa		1	2			2		A1SMB33	
		ポストプロダクションb		1	2				2	A1SMB34	
		C M 制 作 a		1	3	2				A1SMB35	
		C M 制 作 b		1	3		2			A1SMB36	
		アニメーション演習Ⅲ（3DCG）a		1	3			2		A1SMB37	
		アニメーション演習Ⅲ（3DCG）b		1	3				2	A1SMB38	
	デ ザ ィ ン 工 学 分 野	プロダクトデザインa		1	1			2		A1SEB11	
		プロダクトデザインb		1	1				2	A1SEB12	
		空 間 デ ザ イ ン a		1	2	2				A1SEB13	
		空 間 デ ザ イ ン b		1	2		2			A1SEB14	
		デ ザ イ ン 工 学 a		1	2			2		A1SEB17	
		デ ザ イ ン 工 学 b		1	2				2	A1SEB18	
		プログラミングⅠa		1	2	2				A1SEB21	
		プログラミングⅠb		1	2		2			A1SEB22	
		プログラミングⅡa		1	2			2		A1SEB23	
		プログラミングⅡb		1	2				2	A1SEB24	
		人 間 工 学 a		1	3			2		A1SEB15	
		人 間 工 学 b		1	3				2	A1SEB16	
		デ ザ イ ン 工 学 応 用 a		1	3	2				A1SEB19	
		デ ザ イ ン 工 学 応 用 b		1	3		2			A1SEB20	
		システムデザイン論a		1	3			2		A1SEB25	
システムデザイン論b		1	3				2	A1SEB26			
小計			0	170							
専門科目計			18	244							
合計			38	295							

## 《2025年度入学生》

授業科目		単位数		配 当 年 次	週時数				科目 ナンバ	備考
		必修	選択		前期		後期			
					Q1	Q2	Q3	Q4		
教 養 科 目	学修基礎Ⅰa	1		1	2				S1KC101	○卒業に要する単位数 教養科目は、必修17単位を 含め22単位以上修得しなければ ならない。
	学修基礎Ⅰb	1		1		2			S1KC102	
	学修基礎Ⅱ	1		1			2		S1KC103	
	キャリアデザインⅠ	2		1			2		S1KC401	
	キャリアデザインⅡ	2		2	2				S1KC402	
	キャリアデザインⅢ	2		2			2		S1KC403	
	哲学Ⅰ		2	1	2				S1KC301	
	哲学Ⅱ		2	1			2		S1KC302	
	法学(日本国憲法)		2	1			2		S1KC303	
	経済学の基礎		2	1			2		S1KC304	
	倫理学		2	2			2		S1KC305	
	FSP講座		2	1	2				S1KC404	
	キャリア基礎		2	1	2				S1KC405	
	スポーツ科学		2	1	2				S1KC701	
	コンピュータ基礎演習Ⅰ	2		1	2				S1KC201	
	コンピュータ基礎演習Ⅱ	2		1			2		S1KC202	
	キャリアプランニングⅠ	2		3	2				S1KC406	
	キャリアプランニングⅡ	2		3			2		S1KC407	
	インターンシップ実習		1	1~4					S1KC408	
	スポーツ科学入門		1	1		2			S1KC100	
小計	17	18								

授業科目		単位数		配 当 年 次	週時数				科目 ナンバ－	備考
		必修	選択		前期		後期			
					Q1	Q2	Q3	Q4		
外国語科目	英語Ⅰ	2		1	2				S1WEC11	○卒業に要する単位数  必修4単位、選択の1外国語からⅠ・Ⅱ4単位、合せて8単位以上修得しなければならない。
	英語Ⅱ	2		1			2		S1WEC12	
	英語コミュニケーションⅠ		2	2	2				S1WCC11	
	英語コミュニケーションⅡ		2	2			2		S1WCC12	
	中国語Ⅰ		2	2	2				S1CNC11	
	中国語Ⅱ		2	2			2		S1CNC12	
	朝鮮語Ⅰ		2	2	2				S1KRC11	
	朝鮮語Ⅱ		2	2			2		S1KRC12	
	小計	4	12							

### III. 專門科目

授業科目			単位数		配 当 年 次	週時数				科目 ナンバ一	備考
			必修	選択		前期		後期			
						Q1	Q2	Q3	Q4		
専門科目	専門必修科目	運動生理学	2		1	2			S1SRB11	○卒業に要する単位数  専門科目は、必修36単位、 選択必修スポーツ実技から6単 位以上を含めて、計98単位以 上修得しなければならない。  なお、卒業要件となる科目の 履修上限は年間48単位以内	
		健康科学	2		1	2			S1SRB12		
		スポーツ心理学	2		1			2	S1SRB13		
		トレーニング論	2		1			2	S1SRB14		
		機能的解剖学	2		1			2	S1SRB15		
		生理学	2		1	2			S1SRB16		
		運動学	2		2	2			S1SRB17		
		スポーツ経営管理	2		2			2	S1SRB18		
		運動発達・老化学	2		2	2			S1SRB19		
		体育原理	2		1	2			S1SRB20		
		体育史	2		3	2			S1SRB21		
		スポーツ医学(救急処置を含む。)	2		3	2			S1SRB22		
		スポーツ社会学	2		3	2			S1SRB23		
		スポーツ統計学	2		2	2			S1SRB24		
		専門演習Ⅰ	4		3	2		2	S1SRB25		
		専門演習Ⅱ	4		4	2		2	S1SRB26		
		小計	36	0							
		専門選択必修スポーツ実技科目	スポーツ実技Ⅰ(水泳)		1	2	2				S1SPB11
	スポーツ実技Ⅱ(体づくり・ニュースポーツ)			1	1			2	S1SPB12		
	スポーツ実技Ⅲ(陸上Ⅰ)			1	1	2			S1SPB13		
	スポーツ実技Ⅳ(テニス・バドミントン)			1	2	2			S1SPB14		
	スポーツ実技Ⅴ(バレーボール)			1	3			2	S1SPB15		
	スポーツ実技Ⅵ(ダンス)			1	3	2			S1SPB16		
	スポーツ実技Ⅶ(器械体操・トランポリン)			1	3			2	S1SPB17		
	スポーツ実技Ⅷ(柔道・剣道)			1	3	2			S1SPB18		
	スポーツ実技Ⅸ(ソフトボール)			1	2	2			S1SPB19		
	スポーツ実技Ⅹ(野外スポーツ)			1	2			2	S1SPB20		
	スポーツ実技Ⅺ(卓球)			1	1			2	S1SPB21		
	スポーツ実技Ⅻ(ラグビーⅠ)			1	1			2	S1SPB22		
	スポーツ実技ⅩⅢ(ラグビーⅡ)			1	2				2	S1SPB23	
	スポーツ実技ⅩⅣ(サッカーⅠ)			1	1	2			S1SPB24		
	スポーツ実技ⅩⅤ(サッカーⅡ)			1	2		2		S1SPB25		
	スポーツ実技ⅩⅥ(バスケットボール)		1	1			2	S1SPB26			
スポーツ実技ⅩⅦ(野球)		1	3	2			S1SPB27				
スポーツ実技ⅩⅧ(ウエイトリフティング)		1	1	2			S1SPB28				
スポーツ実技ⅩⅨ(スノースポーツ)		1	1			2	S1SPB29				
スポーツ実技ⅩⅩ(陸上Ⅱ)		1	2	2			S1SPB30				
小計	0	20									

### Ⅲ. 専門科目

授業科目			単位数		配 当 年 次	週時数				科目 ナンバ ー	備考
			必修	選択		前期		後期			
						Q1	Q2	Q3	Q4		
専門科目	専門 選択 科目	地域とスポーツ		2	2			2		S1SEB11	
		スポーツメディア論		2	2			2		S1SEB12	
		スポーツ文化論		2	3	2				S1SEB13	
		スポーツ法学		2	3			2		S1SEB14	
		スポーツ政策論		2	3			2		S1SEB15	
		生命倫理		2	3			2		S1SEB16	
		情報活用演習		4	2	2		2		S1SEB17	
		スポーツ測定評価		2	1			2		S1SEB18	
		運動処方		2	1			2		S1SEB19	
		スポーツコンディショニング論		2	2	2				S1SEB20	
		スポーツコンディショニング演習Ⅰ		1	2			2		S1SEB21	
		スポーツコンディショニング演習Ⅱ		1	3	2				S1SEB22	
		コーチング論		2	3	2				S1SEB23	
		コーチング演習Ⅰ		1	3			2		S1SEB24	
		コーチング演習Ⅱ		1	4	2				S1SEB25	
		メンタルトレーニング論		2	3			2		S1SEB26	
		スポーツ技術・戦術論		2	3	2				S1SEB27	
		武道論		2	1	2				S1SEB28	
		武道演習Ⅰ		1	1			2		S1SEB29	
		武道演習Ⅱ		1	2	2				S1SEB30	
		球技論		2	1	2				S1SEB31	
		球技演習Ⅰ		1	1			2		S1SEB32	
		球技演習Ⅱ		1	2	2				S1SEB33	
		運動学習心理学		2	3			2		S1SEB34	
		スポーツイベント企画運営		2	3	2				S1SEB35	
		スポーツボランティア論		2	4	2				S1SEB36	
		スポーツボランティア演習		2	4	2				S1SEB37	
		競技者育成システム		2	4	2				S1SEB38	
		生涯スポーツ論		2	1	2				S1SEB39	

### III. 專門科目

授業科目			単位数		配 当 年 次	週時数				科目 ナンバ－	備考
			必修	選択		前期		後期			
						Q1	Q2	Q3	Q4		
専門 科目	専門 選択 科目	スポーツビジネス概論		2	1	2			S1SEB40		
		生活習慣病概論		2	2	2			S1SEB41		
		スポーツ栄養学		2	2			2	S1SEB42		
		衛生・公衆衛生学		2	2			2	S1SEB43		
		学校保健		2	2	2			S1SEB44		
		病理学		2	3			2	S1SEB45		
		スポーツトレーナー演習		2	2	2			S1SEB46		
		レクリエーション論		2	2	2			S1SEB47		
		公務員と法		2	3	2			S1SEB48		
		体カトレーニング実習		1	3	2			S1SEB49		
		資格柔道		1	3			2	S1SEB50		
		健康管理演習		2	3	2			S1SEB51		
		健康産業施設現場研修		2	3	2			S1SEB52		
		健康運動演習		2	4	2			S1SEB53		
		サッカー指導演習		2	1	2		2	S1SEB54		
		スポーツ心理学演習		2	2	2			S1SEB55		
		オリンピックへの挑戦と指導		2	1	2			S1SEB56		
		保健体育科教育法Ⅰ		4	2	2		2	S1SEB57		
		保健体育科教育法Ⅱ		4	3	2		2	S1SEB58		
		専攻基礎Ⅰ		1	2	2			S1SEB59		
	専攻基礎Ⅱ		1	2			2	S1SEB60			
			小計	0	94						
	合計			57	144						

栄養学部規程 別表第1 栄養学部教育課程表(栄養学科)  
《2025年度入学生》

I. 教養科目

授業科目			単位数		配当年次				週時数				科目 ナンバー	備考
			必修	選択	1 年	2 年	3 年	4 年	前期		後期			
									Q1	Q2	Q3	Q4		
教養科目	学修基礎	学修基礎Ⅰ	2		2				2				N1KC101	卒業に要する単位数  教養科目は、必修科目18単位及び自然科学分野から4単位以上を含め22単位以上修得しなければならない。
		学修基礎Ⅱ	2		2					2			N1KC102	
		学修基礎Ⅲ	2			2			2				N1KC103	
		学修基礎Ⅳ	2			2					2		N1KC104	
		食生活と健康		1	1				1				N1KC105	
	人文・社会科学	心理学の基礎		2	2						2		N1KC301	
		法学(日本国憲法)		2	2						2		N1KC302	
		経済学の基礎		2		2			2				N1KC303	
		哲学Ⅰ		2			2		2				N1KC304	
		哲学Ⅱ		2			2				2		N1KC305	
	スポーツ科学	2		2				2				N1KC701		
	キャリア	情報処理演習Ⅰ	2		2				2				N1KC401	
		情報処理演習Ⅱ	2		2						2		N1KC402	
		就業体験(インターンシップ)		1	1						1		N1KC403	
		就職対策講座Ⅰ	2				2		2				N1KC404	
		就職対策講座Ⅱ	2				2				2		N1KC405	
	自然科学	生物学基礎		2	2				2				N1KC306	
		科学基礎		2	2					2			N1KC307	
		生理学基礎		2	2				2				N1KC308	
		健康科学の基礎		1	1					1			N1KC309	
	地域連携	地域課題研究		2		2			2				N1KC311	
教養科目合計			18	21	23	8	8	0	21	5	13	0		

II. 外国語科目

授業科目		単位数		配当年次				週時数				科目 ナンバー	備考
		必修	選択	1 年	2 年	3 年	4 年	前期		後期			
								Q1	Q2	Q3	Q4		
外国語科目	英語Ⅰ	2		2				2				N1WEC11	卒業に要する単位数 必修4単位を含め8単位以上修得しなければならない。
	英語Ⅱ	2		2						2		N1WEC12	
	英語コミュニケーションⅠ		2		2			2				N1WCC11	
	英語コミュニケーションⅡ		2		2					2		N1WCC12	
	中国語Ⅰ		2		2			2				N1CNC21	
	中国語Ⅱ		2		2					2		N1CNC22	
	朝鮮語Ⅰ		2		2			2				N1CNC23	
	朝鮮語Ⅱ		2		2					2		N1CNC24	
外国語科目合計		4	12	4	12	0	0	8		8			

### Ⅲ. 専門科目

授業科目			単位数		開講年次				週時数				科目 ナンバー	栄養 必	管理 必	備考	
			必修	選択	1 年	2 年	3 年	4 年	前期		後期						
									Q1	Q2	Q3	Q4					
専門基礎分野	社会・環境と健康	健康管理概論	2		2				2				N1SEB11	○	○	卒業に要する単位数 専門基礎分野から31単位の必修科目、専門分野から34単位の必修科目を含め、さらに関連科目を加えた中から100単位以上を修得し、合計128単位以上を修得しなければならない。卒業条件となる科目の履修上限単位は、原則年間48単位とする。	
		社会福祉概論	2		2						2		N1SEB12	○	○		
		公衆衛生学Ⅰ	2			2						2		N1SEB13	○		○
		疫学保健統計学演習		2			2		2					N1SEB14			○
		公衆衛生学Ⅱ		2			2				2		N1SEB15		○		
	人体の構造と機能及び疾病の成り立ち	解剖生理学	2		2				2				N1SBB11	○	○		
		解剖生理学実験	1		1						3		N1SBB12	○	○		
		生化学Ⅰ	2		2				2				N1SBB13	○	○		
		生化学Ⅱ		2	2						2		N1SBB14		○		
		生化学実験Ⅰ	1			1			3				N1SBB15	○	○		
		生化学実験Ⅱ		1		1					3		N1SBB16		○		
		病態生理学Ⅰ	2		2						2		N1SBB17	○	○		
		病態生理学Ⅱ		2		2			2				N1SBB18		○		
		病態生理学Ⅲ		2		2					2		N1SBB19		○		
		運動生理学	2				2				2		N1SBB20	○	○		
	食べ物と健康	食品学Ⅰ	2		2				2				N1SHB11	○	○		
		食品学Ⅱ	2		2						2		N1SHB12	○	○		
		食品学実験	1		1						3		N1SHB13	○	○		
		食品衛生学	2		2						2		N1SHB14	○	○		
		食品衛生学実験	1			1			3				N1SHB15	○	○		
		食品加工学		2		2					2		N1SHB16		○		
		食品機能論		2		2					2		N1SHB17		○		
		調理学	2		2				2				N1SHB18	○	○		
		調理学実験	1		1				3				N1SHB19	○	○		
		調理学実習Ⅰ	1		1						3		N1SHB20	○	○		
		調理学実習Ⅱ	1			1			3				N1SHB21	○	○		
		調理学実習Ⅲ (食品加工学実習含む)	1			1					3		N1SHB22	○	○		
		献立作成実習	1		1						1		N1SHB23	○	○		
専門基礎科目合計			31	15	25	15	6	0	26	38							

授業科目			単位数		開講年次				週時数				科目 ナンバー	栄 養 必	管 理 必	備考
			必修	選択	1 年	2 年	3 年	4 年	前期		後期					
									Q1	Q2	Q3	Q4				
専門分野	基礎栄養学	基礎栄養学Ⅰ	2		2						2	N1STB11	○	○	いずれか1科目 選択必修	
		基礎栄養学Ⅱ		2		2			2			N1STB12		○		
		基礎栄養科学実験	1			1					3	N1STB13	○	○		
	応用栄養学	応用栄養学Ⅰ	2		2						2	N1SAB11	○	○		
		応用栄養学Ⅱ	2			2			2			N1SAB12	○	○		
		応用栄養学Ⅲ		2		2					2	N1SAB13		○		
		応用栄養学実習	1				1		3			N1SAB14	○	○		
	栄養教育論	食生活論	2		2				2			N1SKB11	○	○		
		栄養教育論Ⅰ	2		2						2	N1SKB12	○	○		
		栄養教育論Ⅱ	2			2			2			N1SKB13	×	○		
		栄養教育論実習Ⅰ	1			1					3	N1SKB14	○	○		
		栄養教育論実習Ⅱ		1			1		3			N1SKB15		○		
	臨床栄養学	臨床栄養学Ⅰ	2			2			2			N1SCB11	○	○		
		臨床栄養学Ⅱ	2			2					2	N1SCB12	○	○		
		臨床栄養学Ⅲ		2			2		2			N1SCB13		○		
		臨床栄養実践演習		2			2		2			N1SCB14		○		
		臨床栄養学実習	1				1		3			N1SCB15	○	○		
	公衆栄養学	公衆栄養学Ⅰ	2			2					2	N1SPB11	○	○		
		公衆栄養学Ⅱ		2			2		2			N1SPB12		○		
		公衆栄養活動論		1			1				1	N1SPB13		○		
		公衆栄養学実習		1			1				3	N1SPB14		○		
	給食経営管理論	給食経営管理論Ⅰ	2		2						2	N1SPB15	○	○		
		給食経営管理論Ⅱ		2		2			2			N1SPB16		○		
		給食経営管理実習Ⅰ	1			1			3			N1SPB17	○	○		
		給食経営管理実習Ⅱ		1		2					3	N1SPB18		○		
	総合演習	総合演習		2				2	2			N1SGA11		○		
		臨地実習事前・事後指導Ⅰ	2			2					2	N1SLB11	○	○		
		臨地実習事前・事後指導Ⅱ		2			2		2			N1SLB12		○		
		臨地実習事前・事後指導Ⅲ		2				2	2			N1SLB13		○		
		臨地実習事前・事後指導Ⅳ		2				2	2			N1SLB14		○		
	臨地実習	臨地実習Ⅰ（給食の運営）	1			1					3	N1SLB15	○	○		
		臨地実習Ⅱ（臨床栄養）		2			2		6			N1SLB16		○		
		臨地実習Ⅲ（公衆栄養）		1				1	3			N1SLB17		○		
		臨地実習Ⅳ（給食経営管理）		1				1	3			N1SLB18		○		
	卒業研究	卒業研究Ⅰ	3					3	3			N1SXA11				
		卒業研究Ⅱ	3					3			3	N1SXA12				
	栄養教諭	学校栄養教育法		2			2		2			N1SSB11				
		食に関する指導法		2			2				2	N1SSB12				
専門科目合計			34	32	10	24	19	14	55	37					栄養に係わる教育に関する科目	

いずれか1科目  
選択必修

いずれか1科目  
選択必修

授業科目		単位数		開講年次				週時数				科目 ナンバー	栄養 必	管理 必	備考
		必修	選択	1 年	2 年	3 年	4 年	前期		後期					
								Q1	Q2	Q3	Q4				
関連科目	北陸の食文化		2	2				2			N1SFC11			卒業要件には含まれない	
	レポート・プレゼンテーション演習		2	2				2			N1SFC12				
	調理学実践演習		2		2			2			N1SFC13				
	栄養カウンセリング演習		1			1				1	N1SFC14				
	専門英語		2			2				2	N1SFC15				
	スポーツ栄養学		2			2				2	N1SFC16				
	実践栄養学特論Ⅰ		2				2	2			N1SFC17				
	実践栄養学特論Ⅱ		2				2	2			N1SFC18				
	実践栄養学特論Ⅲ		2				2			2	N1SFC19				
	実践栄養学特論Ⅳ		2				2			2	N1SFC20				
自由科目	食料経済					2		2							
	フードスペシャリスト論					2		2							
	フードコーディネート論					2		2							
関連科目・自由科目合計		0	19	4	2	11	8	16		9					
合計		65	66	39	41	36	22	97		84					

# 数理・データサイエンス・AI教育プログラム取組概要

## 【プログラムの目指す学修成果】

社会におけるデータ活用の基本的な知識を習得し、データを扱い情報を抽出する基本的な方法を理解できる。

## 【プログラム内容】

数理・データサイエンス・AI（リテラシーレベル）モデルカリキュラムに対応した科目の受講を通して、数理・データサイエンス・AIに基づく社会の変化、情報セキュリティ、データを扱うための基礎的な数理表現、情報抽出方法等について学ぶ。

## 【修得事項】

- ① 社会におけるデータやAI活用およびその留意事項等についての理解
- ② データを扱うために必要となる基本的な技術の理解
- ③ 基本的なデータの記述とデータからの情報抽出をする能力

## 【対象者】

大学の全学部生（令和4年度以降入学生）

## 【修了要件】(大学)

学部によって修了要件は相違します。所属する学部が指定する科目を履修し、2単位を取得すること（下表）

学部	開設授業科目（一年次後期開講）
文学部 芸術学部 スポーツ科学部	「コンピュータ基礎演習Ⅱ」(2単位)
教育学部	「ICT活用教育概論」(2単位)
経済学部	「コンピュータ基礎演習」(2単位)
栄養学部	「情報処理演習Ⅱ」(2単位)

（令和5年度以降入学生を対象に上記全ての科目は必修化）

## プログラムの実施および改善体制

### 【授業方法・学修支援体制】

- ・ BYOD による対面授業を原則とする
- ・ 担当教員による細かな学修指導（メール、LMSでの質問機会確保）
- ・ 予習復習に取り組みやすい環境構築（LMSへの教材・練習問題等掲載）
- ・ Microsoft Office365アカウントの付与
- ・ 情報システム室によるBYOD用デバイスのトラブル対応



授業の実施  
科目担当教員



授業アンケート  
教務部



分析・検討  
全学教務委員会



点検・評価  
大学自己点検・  
評価委員会